



国際ロータリー第2540地区

# ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

12月  
2025 / vol.6

ロータリー特別月間●12月

「疾病予防と治療月間」

## 目次

- 2 ガバナーメッセージ
- 3～4 GELS#2及び研究会レポート
- 5～6 会員拡大増強セミナー報告書
- 7 年次基金寄付のお願い
- 8 新会員紹介
- 9 物故会員
- 10 ロータリーカードのご案内
- 11 パストガバナーメッセージ
- 12 週報抜粋
- 14 会員数

Rotary  
第2540地区



よいことのために  
手を取り合おう

2025-26年度 ガバナー  
桑山 明久

2025-26年度 国際ロータリー会長  
フランチェスコ・アレツォ





国際ロータリー第2540地区  
2025-2026年度ガバナー  
**桑山 明久**  
(本荘ロータリークラブ)

ロータリアンの皆様、こんにちは。私の文章が遅くなったため発行が遅れてしまい申し訳ありません。さて師走も中頃となり、ご多忙の中で活躍のことと存じます。11月15日は大館ロータリークラブの創立70周年の記念式典・祝賀会が盛大に執り行われました。私はどうしても出席しなければならない行事のため、欠席しなければいけなくなり大変申し訳ありませんでした。県内2番目のロータリークラブとして、これまでの歩みに心からの、敬意と感謝を贈りたいと思います。緑川会長様始め会員の皆様、おめでとうございます。

11月19・20日は横浜市で第54回RI・IA・2&3ゾーンロータリー研究会が開催されました。それに先立って17日はロータリー財団セミナー、日本とウクライナICC締結式が執り行われ、私は2540地区を代表してMOU(覚え書き)にサインしてきました。これにより義務は生じませんが、ウクライナの2232地区を通してウクライナへの支援が容易になることが期待できます。志のあるクラブはICC日本事務局に連絡をしてください。18日はガバナー会議 夜はフランチエスコ・アレツォRI会長とホルナー・クナーCTRF管理委員長をお迎えしての歓迎晩餐会が開かれました。大変中身の濃い2日間でした。DDF(地区補助金)の使い残しの20%をポリオプラスに寄付した17の地区が表彰され、私も壇上で表彰状を受け取ってきました。これは直前ガバナー佐藤和志さんの業績です。佐藤直前ガバナーありがとうございました。RIが現在最重点目標としているのが会員増強です。国内3地域(ゾーンを組み替えて地域としています)で1番会員増強を達成したクラブが表彰され、その実践発表がありました。第1地域からはクラブ会長が会員増強を固く決意し、衛星クラブを設立した結果20名を超える会員が得られたと報告。第2地域からはクラブ会費の安い会員制を導入して(正会員会費の1/3)多くの会員が得られたと報告。第3地域からはzoom例会を主としたeクラブを設立し会員が多く入会し、奉仕活動も活発に行なっていると報告がありました。当地区では衛星クラブの設立を検討することが現実的に思われました。何かの理由で退会を考えている会員がいるようであれば、会費と時間にゆとりのある衛星クラブを、検討してみてはいかがでしょうか。8名集まれば設立できます。クラブの中に候補者がいるようであれば、グループのガバナー補佐に情報を送り衛星クラブ設立に動いていただきたいと思います。

11月末に北・中・南の3ヶ所で会員増強セミナーを開催しました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。そこで得られた情報がお役に立つことを願っています。

さて12月は疾病予防と治療月間になっております。世界の多くの人びとは十分な医療が受けられない状況に置かれています。エンドポリオを達成したら次はマラリアの根絶をと言う声も聞こえてきます。新興感染症 伝染性疾患も次々と現れています。私達に求められる「よいこと」をみんなで見つけ、手を取り合って立ち向かっていきたいと思っています。

## GELS#2及び第54回ロータリー研究会に参加して

ガバナーエレクト 土 館 守

11月18日から20日にかけて、パシフィコ横浜にて開催された、GELS#2及び第54回ロータリー研究会に行ってきました。

GELS#2では、水野RI理事の挨拶からはじまり、RI日本事務局の業務内容の説明、そして、国際協議会での説明や注意事項があり、大変参考になりました。でも、海外旅行は久しぶりであり、ハードな研修もあって怖いです。健康に注意して、楽しい思い出を沢山残せるよう、改めて肝に銘じました。



その後は、RLI方式の研修です。与えられたテーマに、みんなで意見を出し合うのですが、地区のRLIセミナーに何回も参加しているので、堂々と意見を述べる事が出来ました。ラインの活用やYouTubeの限定配信を利用するなど、参考意見が沢山出ました。その後のRI会長晩さん会は、最近過労気味なので欠席しました。

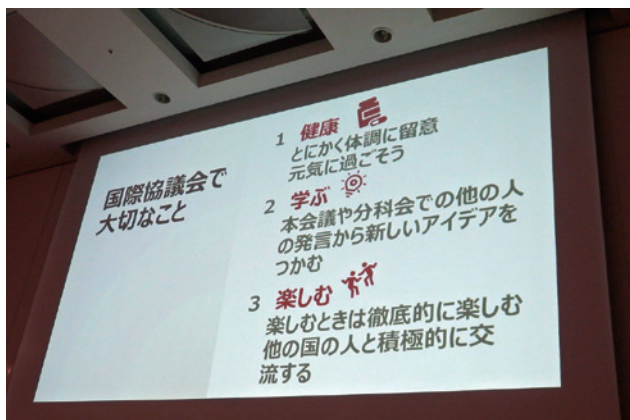
19日からは、ロータリー研究会です。印象的なのはRI会長ほかRIの理事が3名来ており、それぞれの国旗国歌が披露されたことです。それぞれ講演があり、スマートホンの翻訳アプリで聞こうとしましたが、うまく翻訳できませんでした。国際協議会でうまく翻訳できるか不安になってきました。各種報告の中で、ロータリー文庫から、待望の個人による職業奉仕の論文が出たこと、そしてロータリー研究会の内容も見れるようになったことです。是非皆さんロータリー文庫を覗いてみてください。

午後の部は、会員維持拡大のテーマ色。その中で面白かったのは、第2580地区のメンバーによる、寸劇。いつもは眠くなる午後一のセッションが、がぜん面白くなりました。

次のセッションで、米山記念奨学会に莫大な寄付をしている「ホシザキ(株)会長の坂本精志」様の講話がありました。坂本さんの父が、地元の篤志家に教育資金を出してもらって、成功したことから、教

育資金援助は熱心で、ホシザキの株の20%を米山に寄付しています。でも、最近の中国は、日本に敵対しているので、今後中国人留学生は考えるべき、と述べておりました。また、人は体力が落ちるから老化するのではなく、気力が衰えると老化する。何事も少しは無理をした方が良い。と述べておりました。

この後のセッションでは、会員維持拡大のテクニ





ックをいろいろ紹介しておりましたが、私に言わせると、「地元にあった中身のロータリークラブにしないと、入会してもすぐ辞めますよ。中身が大切ですよ。」と思いました。また、ウクライナのロータリアンから、日本のロータリーに、感謝のスピーチがありましたが、3名とも美人です。さすが世界の美女の本場と思いました。

その後の懇親会には参加しましたが、いつも通りの陽気なロータリアンになって、騒ぐ中、貴重な他地区の情報をゲットすることが出来ました。

最終日、台北国際大会のPRには、水野RI理事が三蔵法師に扮し、無関心妖怪やうたがり妖怪を退治して場を盛り上げました。また恒例、野崎編集長のポリオウイルス退治の寸劇は今回もおもしろかったです。RI会長代理で当地区の地区大会にお越しいただいた、菅原裕典様は、今回、司会に各種報告にと大活躍でした。また、昼食の時、RI会長やRI理事、TRF委員長などの来賓も、私たちの



の部屋で、一緒に同じお弁当を食べてました。ビックリ。最後に2日間で集めた（ふんだくった）ポリオ募金や台湾国際大会カンパをRI会長に渡してフィナーレとなりました。



なお、私の年度のドバイ国際大会は、会場のホテル代がバカ高いので、日本人朝食会は中止し、地区ナイトを日本合同で開催しようと、計画しているそうです。



# 会員拡大増強セミナー報告書

## 中央グループ

中央グループ(秋田分区)

ガバナー補佐 木 元 慎 一

開催日時：2025年11月26日 16:30～18:00

会 場：ホテルメトロポリタン秋田

出席者数：20名

司会進行：ガバナー補佐 木元慎一

次 第：1 桑山明久ガバナーの開会挨拶

2 佐藤成孝会員拡大増強委員長からの当地区会員拡大目標達成に向けた今後の具体的  
取り組みについての報告（佐藤成孝委員長配布のペーパーを基調として）

(1) 職業分類種の充填と退会防止に向けた会則の見直し

(2) クラブ独自の会員種の導入（家族会員、賛助会員、遠隔地会員など）  
人頭分担金の意味について

3 嶋田康子地区行動計画推進委員長からのオンラインによる衛生クラブの設立などに  
ついての報告

クラブでのディスカッションの重要性について

4 桑山明久ガバナーによるロータリー研究会で得た情報の紹介

5 以上の報告についての質問と意見

6 会員拡大の成功事例の紹介

7 会員拡大増強の方法に関する意見

8 会員数の増加による例会開催への影響その他

9 桑山明久ガバナーの閉会挨拶

感 想：11月は連休が多い関係で、秋田市内の会議開催可能なホテル、公共施設では土曜日～  
日曜日～祝日の開催ができず、やむを得ず平日の夕刻の開催となりましたが、秋田市内、  
由利本荘市、にかほ市から出席していただき、会員拡大増強が第2540地区にとって  
喫緊の課題であるとの認識を反映したものと理解しました。なお、写真は撮影しており  
ません。

## 南グループ

ガバナー補佐 柴 田 為 英

11月23日、午後2時より横手シャイニープラザにおいて南区会員拡大増強委員会を開催致しました。

桑山ガバナーを始め佐藤パストガバナーのご臨席の下、会議を進行致しました。最初に佐藤会員拡大増強委員長から発言があり、嶋田地区行動計画委員長（急遽インフルエンザに罹患したため欠席）よりのメッセージを朗読して貰いました。

それを受けて、南区の会員拡大に向けて各ロータリークラブの取組及び現状を発言してもらいました。厳しい状況がどのクラブにもあるようで頑張っているけれど成果に結びついていない現状が多く見られたように感じられました。

次に桑山ガバナー及び佐藤パストガバナーより感想を述べてもらいました。

「よいことのために手を取り合おう」のスローガンの下、地道に愚直に会員拡大の取組を継続して各クラブ会員1名の純増を目標にして頑張ろうと言うことで会を終了致しました。

## ロータリー財団年次基金への寄付のお願い

日頃よりロータリー財団へのご支援誠にありがとうございます。

先日の資金管理セミナーでもお声がけがありましたが、年次基金への今年度の寄付がまだお済でないクラブは、年内中にご寄付をお願いいたします。少額から（年間一人あたり寄付目標額：\$150）でも結構です。何卒よろしくお願い申し上げます。

年次基金について：<https://www.rotary.org/ja/rotary-investments>

### ◆財団室NEWS12月号より抜粋

#### 2025-26 年度 目標（日本）

- ・年次基金：一人当たり 150 ドル
  - 年次基金寄付ゼロクラブゼロ達成
  - EREY（年次基金への寄付）の推進
  - ポール・ハリス・ソサエティの推進（各地区+10 名目標）
- ・ポリオプラス：一人当たり 30 ドル
  - ポリオプラス・ソサエティの推進（各地区50名目標）
- ・恒久基金：冠名基金を各地区1件以上設立
- ・大口寄付：1 万ドル以上のご寄付 100 件、AKS10 名増（日本全体）
- ・DDF の有効活用
- ・ポリオプラスへ DDF の 20%を寄贈
- ・世界ポリオデー（WPD）の推進・補助金活動の促進
- ・ロータリー平和フェローシップの推進

## ロータリー財団 2025-26年度 10月末 地区別寄付報告

（単位：米ドル）

平和	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の 基 金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,192	22.52	49,367.05	14,568.09	1,000.00		64,935.14	80%
2510	2,213	31.30	69,270.96	18,654.13	294.11	178.30	88,397.50	71%
2520	1,946	24.61	47,887.73	48,722.17	60,907.28		157,517.18	118%
2530	2,093	24.99	52,295.76	12,965.18	2,244.82		67,505.76	66%
2540	1,132	18.17	20,563.08	1,823.15			22,386.23	151%
2550	1,523	36.08	54,951.69	9,997.08	42,034.48		106,983.25	52%
2560	1,971	48.25	95,106.29	26,498.88	1,000.00		122,605.17	79%

# 新 会 員 紹 介

NEW MEMBER INTRODUCTION

大曲中央ロータリークラブ

富 樫 晴 紀 (とがし はるき)

入会月日	12月10日
勤 務 先	株式会社富樫清掃
役 職	代表取締役社長
職業分類	廃棄物処理業
紹 介 者	富樫 龍紀
ひとこと	





# 物 故 会 員

大曲南ロータリークラブ

柴 田 了 (しばた りょう)

逝去年月日 2025年11月10日

享 年 51歳

職 業 分 類 食品製造

入会年月日 2012年7月

2023-2024年度 大曲南RC会長

2024-2025年度 南区ガバナー補佐

心よりお悔やみ申し上げます

## ロータリーカードのご案内

ロータリー財団委員会より、ロータリーカードについてご案内いたします。ロータリークラブではクラブの経費精算などに、ロータリーカードのご利用が推奨されております。このカードを使用すると、ご利用額の一定額がポリオワクチンの寄付に充てられるなどの特徴があります。この機会に、クラブでのカード作成をぜひご検討ください。

### ロータリーカード

ロータリーカードは、「ロータリーインターナショナルマスターカード（オリコカード）」と「ダイナースクラブカード」2種類あります。

まず、「ロータリーインターナショナル マスターカード（オリコカード）」が、2003年2月に発行されました。オリコカードは3種類。個人用スタンダード・ゴールドカードと2013年7月発行の法人用ビジネスカードで利用金額に応じポリオ根絶活動資金が支払われます。スタンダード・ゴールドカードは0.3%、ビジネスカードは0.5%が、またカード年会費からゴールドカード3,000円/枚、法人カード1,500円/枚が支払われます。また、カード利用で貯まったポイントを一定の割合（1,000ポイント=5,000円単位）でロータリー財団の年次基金寄付へ交換することも出来ます。

「ダイナースクラブカード」は2016年2月に発行、「クラブ・地区・委員会」単位でカードを作成する事が出来ます。利用は「例会、地区会合、セミナーなどの費用、事務諸経費、RIへの人頭分担金、寄付」等などで、利用金額の0.3%がポリオ根絶活動資金に充てられます。更に、2017年3月、高額決済可能な「個人カード」が発行されました。

初回年会費から入会報奨金5,500円が、そして利用額の0.3%がポリオ根絶活動資金に充てられます。「オリコ」、「ダイナースクラブ」其々のロータリーカードは、使用する毎に自動的にポリオ根絶活動に貢献しています。ロータリーカードは、社会貢献カードです。

	マスターカード個人(オリコ)		マスターカード法人(オリコ)	ダイナースクラブ	
	スタンダード／ゴールド		ビジネス	クラブカード／個人	
デ ザ イ ン					
年会費 *税込	無料	11,000円	3,300円	無料	24,200円
ポリオ根絶 支 援 資 金	利用額 0.30%	利用額 0.30%	利用額 0.50%	利用額 0.30%	利用額 0.30%
		年会費 3,000円	年会費 1,500円		入会報奨金 5,000円

### ●2024-25年度 ロータリーカード実績

オリコ			ダイナース		
実績	伸長	詳細	実績	伸長	
オリコ	14億1,081万円 98.5%	ゴールド・スタンダード	11億8,353万円	96.9%	41%
		ビジネス	2億2,728万円	107.8%	8%
ダイナース	14億9,553万円 122.9%	クラブ・地区・委員会	11億4,524万円	130.1%	39%
		個人カード	3億5,029万円	104.2%	12%

29億0,634万円 109.7%

### ●ロータリーカードカード 推奨ビデオ <https://www.youtube.com/watch?v=3oxmxUac7cM>

### ●カード会社 URL

オリコ

<https://www.orico.co.jp/merchant/rotary/index.html>

ダイナースクラブ

[https://www.diners.co.jp/ja/entry\\_form/lp/rotary/index.html](https://www.diners.co.jp/ja/entry_form/lp/rotary/index.html)



パストガバナーメッセージ

# ガバナー時代の思い出

2019～2020年度ガバナー 嶋田 康子



私がエレクトになったのは、11月の地区大会のちょっと前でした。当時秋田は全国34地区の中で、毎年のようにガバナー選出が遅れていました。そのあと神戸においてロータリー研究会があり、初めて全国のロータリーの会議へ出席しそれ迄エレクト研修をやっていなかった私は、研修委員の方々から補講を受けました。もともと熱心なロータリアンでなかった私は、ロータリアンとしての知識が大きく欠けておりまして、補講の講師方をあきれさせた

たのかなと思いますが、逆に講師方に名前を憶えていただいたようです。そこで知ったのは当地区は3無い地区と言われている事、要するにローターアクトクラブがない、グローバル補助金を使ったことがない、交換留学生を出していないという事で、私はガバナー年度にこの3つを最優先でやりたいと決心しました。幸いローターアクトクラブは秋田RCが計画しており任期中に出来、交換留学生はまず、短期留学からと台湾との交換計画を作成したのですが、コロナの時期にかかり台湾から来ただけで行かれず、選出した学生には迷惑を掛けました。グローバル補助金は相手国のRCの協力も必要という事で、秋田でネパールへ眼科治療に行っていたグループに相談し、国際協議会でネパールのガバナーを探しました。ネパール帽をかぶったガバナー3人にろくにできない英語で夢中で話しかけ面識を得、日本に帰って来て3枚の名刺を見たら同じ人で、ネパールには1人しかガバナーはいなかったのです。でも3回もいろんなところで名刺を渡した私の印象が強かったのか、ネパール G キランさんを通じて、申請後1年遅れでしたがG補助金を使った事業が出来ました。

私はわからない事や困りごとは同期のガバナーに聞きながら、地区規定を直したり結構自分の的には充実したG年度を過ごすことが出来ました。これはクラブや地区の皆様の大きなお力添えが大きく有難い事でした。

## 週報・会報クラブ発行状況 11月 (12/10現在)

- 週報・会報を発行されました、ガバナー事務所までお知らせください。
- HPに掲載するとともに、折につけてガバナー一月信に抜粋して掲載させていただきます。

所属RC	合計発行数
花 輪	2
鷹 巣	2
五 城 目	3
潟 上	2
秋 田 南	3
秋 田 西	1

所属RC	合計発行数
大 曲 南	4
大 曲 中央	3
湯 沢	4
横 手 南	4



## 第2540地区 横手南ロータリークラブ週報

 会 場:松興会館 横手市平和町4-2 TEL 0182-32-2101  
 事務所:有限会社 カスガ保険 横手市赤坂字鑑ノ下100-1 TEL 0182-32-8001 FAX 0182-32-8007

## 2025年11月25日(火) 曇 (第2966回例会) VOL61 No.19

【旗 手】 深澤 慎彦君  
 【出席報告】 会員66名 欠席21名:68.18%  
 前回修正 欠席18名:72.73% メイキャップ8名 79.31%  
 【お 客 様】 北都銀行 コンサルティング営業室 GX担当 加賀谷 直様

【会長報告】  
 ①財団月間最終例会です。  
 ②華陽RCへの水災義援金を、岩根会員よりお届け頂きました。ありがとうございました。  
 ③横手地区からのガバナーノミニー選出について、横手RC岩根会員が立候補されました。これまでの経緯もありますので、決定後は皆で盛り上げるよう、よろしく願いいたします。  
 ④来年度のガバナー補佐は横手東RC中川会員が候補者となりました。区割り変更予定であり、それが決定された場合は横手地区から毎年ガバナー補佐を選出しなければならないかもしれません。  
 ⑤11月15日、大館RC創立70周年に出席してまいりました。  
 ⑥11月22日横手商工会議所青年部の創立30周年記念式典に参加してまいりました。  
 ⑦11月23日会員拡大のプロック会議に清水幹事と参加しました。賛助会員や家族会員、衛星クラブ等の設立例について案内がありました。

【幹事報告】  
 ①2026年1月24日、西馬音内RC創立60周年記念式典・祝賀会のご案内が届いております。  
 出席希望の方は12月9日まで幹事にご連絡ください。  
 ②大館RCより創立70周年記念式典参加のお礼が届いております。  
 ③本日理事会です。

【卓話】 中泉 卓哉君(ゲストスピーカー 北都銀行 コンサルティング営業室 GX担当加賀谷 直様)  
 「地域資源を“価値”に変える(カーボンプレジットセミナー)」

【ニコニコBOX】  
 小原(朗)会長:①連続欠席をお詫びします。②中泉会員のゲストスピーカー加賀谷様の卓話期待您的。(5口)(財団5,000円) 清水幹事:①ゲストスピーカー加賀谷様、よろしく願いいたします。②この頃、暴食が続き、体重増加中です。12月が恐いです。(1口)(財団2,000円) 深澤君:①旗手拝命致しました。②ゲストスピーカー歓迎。(2口) 佐々木(兼)君:財団月間11月で終わりますが、ずっと終わりませんので皆様よろしく願いいたします。(財団10,000円) 打川君:①深澤さん、いつも写真ありがとうございます! ②北都銀行 加賀谷さんを歓迎します。(2口) 小原(康)君:①羽後交通の新春ウイングツアーのご案内です。日帰りコースから長距離のコースまで盛り沢山です。ご検討の上、是非ご参加をお願い致します。②中泉会員の卓話、ゲストスピーカーの加賀谷さんに期待します。(米山2,000円) 佐々木(正)君:①先週は私の卓話に多くの方々の参加ありがとうございます。本日いろいろな事情で欠席いたします。②中泉さんの卓話聞けなくてごめんなさい。がんばってください。(2口) 有馬君:深澤さん、貴重な写真をありがとうございます。(1口)(米山5,000円)(財団5,000円) 岩根君:誕生日のお祝いありがとうございます。(2口) 岩根君:配偶者の誕生日のお祝いありがとうございます。(1口) 岩根君:結婚記念日のお祝いありがとうございます。(1口) 中泉君:本日の卓話でありますが、コンサルティング営業室 加賀谷アシスタントマネージャーより、地域資源を価値に変えるカーボンプレジットの話をさせていただきます。よろしく願い致します。(2口) 藤木副会長・平田君・奥山(和)君・半田君・藤原君・湊君・熊谷(邦)君・斎藤(秀)君・吉田君・風山君・齊藤(克)君・佐々木(兼)君・遠藤(晴)君・岩根君・地主君・若林君・有馬君・粟津君・西成君:中泉会員のゲストスピーカー加賀谷様の卓話楽しみにしております。(各1口×19)  
 以上 ニコニコ40,000円  
 米山7,000円(有馬君・小原(康)君)  
 財団22,000円(小原(朗)会長・清水幹事・佐々木(兼)君・有馬君)



よいことのために手を取りあおう


<https://www.facebook.com/yokotesouthRC>

11月25日、第2966回例会が開催されました。  
 本日の旗手は深澤慎彦会員です。  
 落ち着いた所作で旗を掲げてくださり、例会の始まりを引き締めていただきました。  
 卓話は、中泉卓哉会員のご紹介で、北都銀行コンサルティング営業室 GX担当の加賀谷直様にお話しいただきました。  
 テーマは「地域資源を“価値”に変えるーカーボン・クレジットセミナー」です。  
 卓話ではまず、パリ協定や日本の2050年カーボンニュートラル宣言を背景に、なぜ今「脱炭素」がこれほど重視されているのかを分かりやすくご説明いただきました。  
 秋田県でも2030年度までに54%削減という大きな目標が掲げられており、企業にも排出量の把握や削減への取り組みが求められていく流れにあるとのことでした。  
 続いて、日本の「J-クレジット制度」を中心に、森林整備、省エネ設備の導入、農業での中干し延長、太陽光の自家消費など、地域の取り組みが「価値」としてクレジット化される仕組みをご紹介くださいました。  
 横手市でも「横手J-クレジット」が創出され、市内企業がこれを活用して排出量をオフセットした事例があるなど、まさに「地域資源を価値に変える」実例として身近に感じられる内容でした。  
 また北都銀行では、専門企業と連携し、クレジット創出から販売までを「お客様負担ゼロ」で支援する体制を整えているとのこと。  
 地域企業にとって心強いサポートだと感じられました。  
 GXやカーボンプレジットという、少し難しく聞こえるテーマを、横手や秋田県の実例を交えながら、とても分かりやすくお話くださったおかげで、会員一同、脱炭素社会づくりを自分事として考えるきっかけになったように思います。  
 加賀谷様、本日は大変有意義なお話をありがとうございました。  
 また、ご紹介いただきました中泉会員、ご参加の皆さまにも心より感謝申し上げます。



## 次の例会日(第2967回例会)

2025年12月2日(火) 午後0:30~

例会場 松興会館 卓話 西成 忍君



UNITE FOR GOOD  
クラブ週報

五城目ロータリークラブ

○ ク ラ ブ 広 報 委 員 会

( 本年度第 14 回例会 )

## ◎ 四つのテスト

第2812回例会  
令和7年11月20日(木)  
午後6:00～

夕食例会

## ☆ 点鐘

◎ ロータリーソング：我等の生業

◎ 会長の時間：（畑澤会長）

・初雪がありました。当にこ二数年、秋が短くて、すて暑から冬になる様になった感じがしております。熊の方毎日ニュースを騒がせております、この間、私の家の近くの「小池」という所で、飼犬が熊にやられたというニュースも出ていました。本来であれば、熊は冬眠の時期に入りますが、今年はまだ冬眠せず町の中をぶらぶら回っているところも出ております。この間も新聞に出ておりましたが、いずの所に影響がで、飲食店等各に出歩かなくなつて、困っているという。これから年末を迎えて本当に雪が舞い降り、この様な状況になって、大変な影響が出ていると感じております。我々も、年末に向かつて、健康には十分留意して生活して行きたいと思っておりますこととあります。八下幹事から、提案があると思いますが、来月には忘年会をやりたいと思っておりますので、ぜひ出席して頂ければと思いますので、よろしく願います。以上です。

## ☆ 幹事報告（八木下幹事）

※第2回クラブサポートミーティングが12月9日に会議がネットでありましたので、登録しておきます。※当クラブの「年次総会」はクラブ細則、第5条に12月第一例会・今回は(12/4)に開催となっていました。最近は「理事役員」に任せておまわっておりますので、何でしょうか・・・了解。各理事役員が決まれば、発表してお諮りして行きたい。資料が配布。

※12月1日の例会は、九富さんの都合により変更があります。12月4日(木)に第一例会を例会場で、「クラブ年次総会」。12月11日(木)は「五城嶺」で「忘年例会」を開催。午後6時から。会費3000円。欠出は出来れば12/4の例会までお願いします。

なお「ピンゴゲーム」もあります。 例会日程は来週に渡ります。

※1月の例会は、1/8(木)は会場の都合で休会。1月15日(木)新年例会を例会場で行います。午後6時から、会費3000円。1月22日(木)は通常例会。川村会員・スピーチ。1月29日(木)は通常例会。

☆ ニコニコ（自己申告） なし

☆ 出席率報告

〔出席報告〕 12名中 8名出席 67 %  
事前メール0名、申告欠席 4名、病気欠席 0名

【例会場】  グリーンロイヤル丸富  
〒018-1706 五城目町字下夕町 248  
Tel018-852-2140 Fax018-852-4041

☆ 点鐘 (午後6:30)

懇親会



ロ一タリ一情報



## 五城目ロータリークラブ・年次総会

5. 年次総会(クラブ) Annual Meeting (Club)  
 ローターリー・クラブの年次総会は、次年度の会長は、  
 次年度の役員、理事を選挙する重要な例会のことをい  
 う。ローターリー・クラブ定款には毎年12月31日までに開催  
 することになっている。

ロータリー・クラブ顧問(改正)では次の如く規定

長…理事後会長ノミニとなり、会長として就任す  
る。翌年の5月11日に、会長とシフトとなり、  
その翌年の7月1日に会長に就任する。  
理事としての役割（理事メンバーとなる）および理  
事に直前会長を以て次年度理事会を構成する。  
1週間以内に次年度理事会を開き、クラブ会員の申  
出や候補者を推薦する。

— 45 —

本クラブの年次総会は12月第1期に開催されるものとする。そして、この年次総会において本年度の役員および理事の選挙を行わなければならない。

気づきがひろく、インターアクターの探究心

2024 - 25 年度第 2660 地区インターアクト委員長 佐藤多加志 (大東RC)

インターアクトには、若者を内側から変える力があります。その原動力となるのが「気付き」です。「なぜだろう」「自分のできることは何か」という問いが生まれた瞬間、受け身から主体的な行動者へと変わり、未来を担うリーダーの芽が育ちます。

昨年度、インターアクト委員長としての大きな転機は、大阪・関西万博テーマウィークへの参画でした。当初予定にはなかった事業でしたが、各校の探究心は日々深まり、代表選考会では甲乙つけがたい発表が並びました。本番では、世界同時通訳が行われる中、研究者のような

望々たるプレゼンを披露し、緊張と誇りき胸にその成果を世界へ発信しました。

また、昨年度、私たちは毎夏恒例の台盤研修を実施。72人のインターアクターを含む総勢122人が現地インターアクターと交流し、劇場緑地の通見や統括所正面玄関からの入場という歴史的体験を果たしました。国境を超えた学びは、インターアクターたちに新たな視野と自信をもたらしました。

当地区ローターアクトーたちの企画「END POLIO NOW FES」では、尾島茂先生とのパネルディスカッション参加を通して水戸学術について深く学び、文化祭で募金活動を行うクラブも現れました。これらの経験は、インターアクトーの無限の可能性をロータリアンに強く印象付けました。

半年度だからこそ、全力で注いだインターアクトへの愛。インターアクトーたちが得た気付きは、やがて地域や社会を動かす力になると信じています。11月の世界インターアクト連盟は、その変化の瞬間を照らす大切な舞台です。

(大塚 莉)

★インターアクトクラブの記事は、11月号をお読み下さい

## 2025年10月会員数の増減

分区		クラブ名	会 員 数				増減
			2025年 7月1日(A)	2025年 10月末(B)	うち 女性	うち 40歳未満	増減数 (B)-(A)
北 区	大館・鹿角	大 館	35	37	2	0	2
		花 輪	20	20	0	0	0
		鷹 巣	7	7	1	0	0
		大 館 北	14	15	3	1	1
		十和田秋田	27	26	1	1	-1
		大 館 南	31	31	0	1	0
		大 館 中 央	15	15	1	0	0
	能代・男鹿	能 代	47	53	9	1	6
		男 鹿	8	9	3		2
		二 ツ 井	5	5			0
		五 城 目	12	12	0	0	0
		潟 上	28	28	0	0	0
		男 鹿 北	10	10	0		0
		山 本	12	11	0	0	-1
能 代 白 神		14	14	6	0	0	
中 区	秋 田	秋 田	112	113	6	3	1
		秋 田 東	83	83	4	2	0
		秋 田 港	41	40	8	0	-1
		秋 田 北	53	56	4	1	3
		秋 田 南	42	40	3	0	-2
		秋 田 中 央	41	41	5	0	0
		秋 田 西	21	22	3	2	1
	本荘・由利	本 荘	36	35	1		-1
		矢 島	7	8	1	0	1
		象 潟	9	9	1	0	0
		本 荘 東	20	20	3	0	0
		本 荘 南	6	6	2	0	0
南 区	大曲・仙北	大 曲	53	53	4	2	0
		角 館	13	14	3	1	1
		大 曲 南	15	16	2	0	1
		大 曲 中 央	11	11	6	0	0
		田 沢 湖	20	20	1	1	0
		大 曲 仙 北	12	12	6	1	0
	横手・湯沢	湯 沢	70	70	2	4	0
		横 手	53	51	2		-2
		横 手 南	69	69	0		0
		西 馬 音 内	15	11			-4
		湯 沢 南	21	21	1	0	0
		稲 川	15	15	3	1	0
横 手 東		12	13	0	0	1	
合 計		1,135	1,142	97	22	8	

① 未提出のクラブ（黄色マーカー）はマイロータリー参照

② 40歳未満の会員数は未記入のクラブが多いため回答があったクラブのみの集計